

令和 6 年 1 月 5 日
10 時 30 分
九州地方整備局

北陸地方へ浚渫兼油回収船「海翔丸」^{かいしょうまる}を派遣

～令和6年能登半島地震に関する九州地方整備局の取り組み～
(第3報)

令和6年1月1日に発生した能登半島地震により、家屋の倒壊や道路の寸断、断水等の多くの被害が発生しています。

九州地方整備局では、所有する浚渫兼油回収船「海翔丸」による被災地への支援物資輸送、被災地での生活用水の提供を行います。

本日、「海翔丸」は石川県の七尾港に到着し、1月5日(金)12:30頃に「矢田新さん橋(耐震強化岸壁)」に接岸して、準備が整い次第支援物資の荷下ろしを行います。

- 「海翔丸」から支援物資の荷下ろし日時
・令和6年1月5日(金) 12:30頃に岸壁に接岸、準備が整い次第開始する予定。
- 場所
・石川県七尾市矢田新町 [七尾港 矢田新さん橋(耐震強化岸壁)]
- (参考) 「海翔丸」の諸元
・総トン数 : 4,659トン
・船長 : 103m
・幅 : 17.4m
・喫水 : 5.7m



【問合せ先】

九州地方整備局 港湾空港部 海洋環境・技術課長 宮崎
電話 : 092-418-3380

【参考：「海翔丸」係船場所】

